

社内の情報が膨大で、求めている情報がすぐに見つからない？

～LiferayとArticul8で実現「知りたい情報がきちんと見つかる」エンタープライズAI検索～

近年のポータルシステムの課題

キーワード検索の限界

01 利用者の増加

02 利用範囲の拡大

03 データの肥大化

「**従来のキーワード検索の限界**」をむかえています。キーワード検索では、同義語や関連概念を含む情報を見落とし、重要な情報を取りこぼす可能性があります。また、部門ごとに異なるシステムで情報が管理されていることが多く、横断的な検索が困難です。



企業のAI利用について

企業のAIに対する投資は急速に成長

1

投資額の増加

2024年の企業によるAI投資は2523億ドルに達し、前年から44.5%の増加を記録しました。生成AIへの投資も急増しており、2023年の213億ドルから2024年には560億ドルに達しました。

2

市場の成長率

AI市場全体の年平均成長率（CAGR）は18%を超えると予測されており、特に生成AIサービスは75%の成長が見込まれています。

3

企業の戦略

大手テクノロジー企業は、AIの研究開発に多額の投資を行い、その市場規模を拡大し続けています。これにより、AI技術の導入が進み、企業の収益拡大や効率化が図られています。

企業のAI利用について

企業のAIに対する不安

1

セキュリティの不安

AIを導入することで、データ漏洩やサイバー攻撃のリスクが高まります。特に、AIに入力した情報が外部に漏れる可能性があり、企業の機密情報が危険にさらされることが懸念されています。

2

情報漏洩の不安

生成AIを使用する際、入力したデータが学習に利用されるため、意図せず機密情報が漏洩するリスクがあります。過去には、企業の機密情報が生成AIを通じて流出した事例も報告されています。

3

ハルシネーションの不安

AIの出力が誤った情報を含む可能性があり、企業の信頼性や評価に悪影響を及ぼすことが懸念されています。これらの不安は、企業がAIを導入する際に慎重に考慮すべき重要な要素です。



企業のAI利用について

企業のAIに対する不安

サムスン電子：社内機密のソースコードをChatGPTにアップロードし誤って流出

エア・カナダ：チャットボットが割引制度について存在しない誤った情報を提供

ニューヨークタイムス：OpenAIが自社の記事を学習用に許可なく使用しているとして提訴

あくまで個人レベルで楽しむには一般的に世の中に出回っているAIツールで充分です。上司から送られてきた資料を要約させたり、英語のメールを翻訳させたり、わからない業界用語を聞いてみたりといった「個人の仕事をちょっとだけ楽にする」ことが目的であればどのAIツールでも利用は可能です。一方で**エンタープライズで利用する場合には、上述の例のような課題・不安を払拭できるエンタープライズ向けのAIが必要になります。**



次世代エンタープライズAI検索

Liferay x Articulate8で実現するAI検索



次世代エンタープライズAI検索

Liferayで魅せる、Articul8で考える

Liferay x Articul8で構築する次世代エンタープライズAI検索。両社とも高いセキュリティ性能と柔軟なカスタマイズが強みの製品であり、非常に相性の良い製品です。

Liferayで魅せる、Articul8で考えることで、ユーザーが求める情報をより正確に見やすく提供ができるようになります。

Articul8の情報検索機能を利用することで、キーワード検索に頼らず、社内の複雑なデータセット(今まで活用できていなかった情報も含めて)から関連する情報を引き出し、ユーザーに見える形で提供することが可能になります。



- 検索画面の表示
- 検索結果の表示
- サイト・ユーザー管理



- 質問内容の分析
- 関連トピックの調査
- 検索結果・回答の整理





ユーザー管理がされ自身が権限を持つ情報のみにアクセスが可能。業務の目的ごとにサイト、ページの表示を見やすく作成が可能。



Articul8

大量のデータを整理し、分析をしながらユーザーの目的と関連するトピックをまとめて、ユーザーに回答する。



次世代エンタープライズAI検索

期待される結果

1

自己解決型ポータル構築

- ✓ 検索に費やす時間からの解放
- ✓ ユーザーが本来の業務に集中
- ✓ 業務に関する質問を自己解決

2

ユーザー満足度の向上

- ✓ ユーザー数の拡大
- ✓ 利用範囲の拡大
- ✓ 満足度の向上

3

自社情報の利活用

- ✓ 情報の思いがけない使い道を発見
- ✓ 情報活用度の向上
- ✓ スムーズな情報伝達、ナレッジシェア

4

データドリブンな意思決定

- ✓ 過去の事例や分析に基づいた意思決定
- ✓ ビジネスの質と速度の向上
- ✓ 経験や勘に頼らない根拠のある判断



THANK YOU

弊社のビジネスにご興味をお持ちいただけると幸いです。
ご質問やご相談がございましたら、いつでもお気軽にお問い合わせください。
右記のQRコードから打ち合わせをお申し込みください。

株式会社オキシゲンデザイン

〒153-0064 東京都目黒区下目黒1-8-1 目黒アルコタワー7F

担当：並木幸太 ✉ kota.namiki@oxygendesign.co.jp

